

あいち産業科学 技術総合センター ニュース

No. 231 (2021年6月21日発行)

(編集・発行)
あいち産業科学技術総合センター
〒470-0356
豊田市八草町秋合 1267-1
電話: 0561-76-8301 FAX: 0561-76-8304
URL: <http://www.aichi-inst.jp/>
E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp



☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅲ期）」の研究チームが「新積層造形技術開発」の研究成果報告のため知事を表敬訪問しました
- ・食品工業技術センター職員が令和2年度優良研究・指導業績表彰を受けました
- ・「計測分析に関する講演会」の参加者を募集します～新規導入装置 GC×GC-TOF MS による有機材料分析 原理からアプリケーションまで紹介します～
- ・「MOT（技術経営）セミナー2021」の参加者を募集します～これから新事業・新製品企画をする方へのステップ型セミナー～
- ・電気炉のご利用について

●技術紹介

- ・蛍光X線分析による膜厚測定について
- ・デジタル画像相関法（DIC）について
- ・安価なIoTシステムの試作

《トピックス&お知らせ》

◆ 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅲ期）」の研究チームが「新積層造形技術開発」の研究成果報告のため知事を表敬訪問しました

このたび、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅲ期）」の研究テーマ「新積層造形技術の開発と短時間試作/超ハイサイクル成形への応用」について、名古屋大学とオークマ株式会社の研究チームは、令和3年5月25日に研究成果の報告のため、知事を表敬訪問しました。

本研究では、摩擦攪拌接合（FSW）技術を応用することで、コストや造形時間が飛躍的に向上した新しい積層造形技術を確立するとともに、レーザー光反射率が高い銅/アルミ合金等の従来技術では難しかった産業ニーズの高い材料の積層造形にも成功しました。

本研究成果により、県内産業の「ものづくり」に欠かせない金型や金属部品の3次元造形を、既存の金属粉末造形に比べて大幅に低コスト化・高能率化することが期待されます。

今後、この技術を安価なアドオンユニットや新しいマシニングセンタとして事業化し、さまざまな製品の生産性、品質、価格競争力を向上するとともに、革新的製品の実現を目指します。



左からオークマ(株)の石原課長、家城社長、大村知事、名古屋大学の社本教授

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部企画室 電話：0561-76-8306

◆食品工業技術センター職員が令和2年度優良研究・指導業績表彰を受けました

食品工業技術センターの丹羽昭夫主任研究員が、全国食品関係試験研究場所長会から令和2年度優良研究・指導業績表彰を受けました。これは、丹羽主任研究員が取り組んできた「深海魚を使用した魚醤及びふりかけの開発」に係る研究と技術指導への貢献が認められたものです。

今後も、この技術力を生かし、企業の皆様と地域を支える技術パートナーとして、より一層お役に立てるよう努めてまいります。技術的にお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

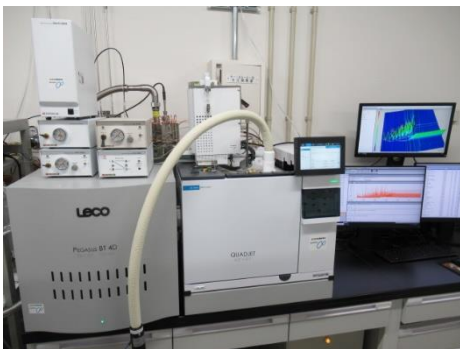


伊藤経済産業局長（左）と丹羽主任研究員（右）

●問合せ先 食品工業技術センター 保蔵包装技術室 電話：052-325-8094

◆「計測分析に関する講演会」の参加者を募集します～新規導入装置 GC×GC-TOF MS による有機材料分析 原理からアプリケーションまで紹介します～

あいち産業科学技術総合センターに新たに導入された GC×GC-TOF MS は、従来の装置より分離能が飛躍的に向上しており、プラスチックや油など各種有機材料分析の強力なツールとなります。そこで、企業の皆様により一層 GC×GC-TOF MS を御利用いただくために、本装置の詳細について講演会を開催します。どなたでも自由に参加できますので、皆様の御参加をお待ちしています。



GC×GC-TOF MS の外観

○日時 2021年7月8日（木）13:30~15:30

○場所

会場開催：あいち産業科学技術総合センター

1階講習会室（豊田市八草町秋合 1267-1）

オンライン開催：ビデオ会議システム

「Cisco Webex Meeting」による配信

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン配信のみとする場合があります。

○定員

会場開催：30名（申込先着順）※各社1名

オンライン開催：100名（申込先着順）

○参加費 無料

○申込方法 下記 URL の「参加申込フォーム」

又は、下記メールアドレス宛に必要事項を御記入の上お申し込みください。

○申込期限 2021年7月6日（火）午後5時

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/20210608-keisokubunseki-seminar.html>

●参加申込フォーム <http://www.aichi-inst.jp/acist/other/seminar/>

●申込み・問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部
電話：0561-76-8315 E-mail：seminar@chinokyoten.pref.aichi.jp

◆「MOT（技術経営）セミナー2021」の参加者を募集します

～これから新事業・新製品企画をする方へのステップ型セミナー～

新製品や新たなサービス、ビジネスモデルを企画開発し、今後の市場ニーズに応じていく中で、技術と経営の双方を理解し、事業戦略を推進できる人材が必要不可欠となっています。本セミナーは、基本的な MOT スキルを習得いただく「基礎コース」と、座学と演習による「実践コース」を開催します。皆様の御参加をお待ちしています。

【基礎コース】

- 日程 全3日間コース
- 1日目 7月29日(木) 10:00～17:00
- 2日目 8月18日(水) 10:00～12:00
- 3日目 8月26日(木) 10:00～15:00
- 方法
ビデオ会議システム「Zoom」
- 開催日翌日から7日間オンデマンド配信
- 参加費
6,000円(税込)全3回分、書籍1冊代含む
- 定員
60名程度(原則全日程参加できる方)
- 締切
7月20日(火)

【実践コース】

- 日程 全2日間コース
- 1日目 9月13日(月) 10:00～17:00
- 2日目 9月14日(火) 10:00～17:00
- 会場
(公財)科学技術交流財団 研究交流センター
(ウイंकあいち 15階)
- 参加費
30,000円(税込)全2日分、書籍2冊代含む
- 定員
10名(最小催行人数8名、2日間参加できる方)
- 締切
8月30日(月)

※「基礎コース」「実践コース」どちらも、下記 URL の「お申込フォーム」からお申し込みください

●詳細および参加申込フォーム <http://astf-kenkyu.moon.bindcloud.jp/mot2021/>

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 業務部中小企業課
電話：0561-76-8326 E-mail：chusyo@astf.or.jp

◆ 電気炉のご利用について

企業の皆様の研究開発や商品開発を支援するため、瀬戸窯業試験場では結晶化促進炉や酸素雰囲気炉など各種電気炉を用いてご利用いただくお客様のニーズに適した焼成試験を行っています。特殊セラミックスや金属材料、炭素材料などを不活性ガス(窒素、アルゴン)中で加熱処理することもできます。焼成試験の経過は、温度グラフにて確認可能です。

ご利用については、お気軽にご相談ください。

<電気炉の一例>

酸素雰囲気炉 (SCO-1700 II、ネムス株)

使用最高温度	1700℃
炉内寸法	180mm×300mm×150mm
使用雰囲気	酸素、窒素、アルゴン等
炉内圧力	1.33Pa～0.96MPa (0.01Torr～9.8kgf/cm ²)



酸素雰囲気炉の外観

<設置機関>

産業技術センター瀬戸窯業試験場
(瀬戸市南山口町 537)

●詳しくは http://www.aichi-inst.jp/seto/news/up_docs/denkiroR30507.pdf

●問合せ先 産業技術センター瀬戸窯業試験場 セラミックス技術室 電話：0561-21-2116